ドリーム戦　7月20日㈫　（初日）第12レース　出場予定選手

1号艇　選出得点92点　前年度優勝者・グランプリ優出者　6年連続10回目

4320　みね　りゅうた
峰　竜太
A1・佐賀・36歳

オールスターVでSG5冠。当地は周年を4連続優勝中と大得意。

全国	芦屋
8.60	10.18

GⅠ・GⅡ優勝戦着順点　78点

着順	1着	2着	3着	4着	5着	6着
点数	10点	9点	6点	5点	4点	3点
回数	4回	2回	1回	2回	1回	0回

GⅠ・GⅡ出場点（1節1点）　14点

GⅠ・GⅡ優出レース

5月	芦屋	GⅠ・周年	優勝
6月	大村	GⅠ・周年	2着
7月	三国	GⅡ・甲子園	優勝
9月	宮島	GⅠ・周年	3着
10月	児島	GⅠ・周年	2着
10月	丸亀	GⅠ・周年	優勝
1月	尼崎	GⅠ・周年	4着
2月	大村	GⅠ・地区選	優勝
4月	住之江	GⅠ・周年	5着
4月	大村	GⅠ・DC	4着

2号艇　選出得点70点　4年連続16回目

3854　よしかわ　もとひろ
吉川　元浩
A1・兵庫・48歳

今春はSG優勝こそなかったが、GⅠ優出を重ねいつでも主役級。

全国	芦屋
6.95	6.26

GⅠ・GⅡ優勝戦着順点　54点

着順	1着	2着	3着	4着	5着	6着
点数	10点	9点	6点	5点	4点	3点
回数	1回	4回	0回	1回	0回	1回

GⅠ・GⅡ出場点（1節1点）　16点

GⅠ・GⅡ優出レース

7月	三国	GⅡ・甲子園	2着
9月	住之江	GⅠ・高松宮記念	6着
10月	児島	GⅠ・周年	4着
11月	福岡	GⅠ・周年	優勝
12月	若松	GⅠ・BBCT	2着
2月	三国	GⅠ・地区選	2着
4月	住之江	GⅠ・周年	2着

3号艇　選出得点58点　3年ぶり14回目

3779　はらだ　ゆきや
原田　幸哉
A1・長崎・45歳

マスターズC、徳山周年でGⅠ連覇果たし絶好調モードに突入だ。

全国	芦屋
6.94	6.53

GⅠ・GⅡ優勝戦着順点　43点

着順	1着	2着	3着	4着	5着	6着
点数	10点	9点	6点	5点	4点	3点
回数	3回	1回	0回	0回	1回	0回

GⅠ・GⅡ出場点（1節1点）　15点

GⅠ・GⅡ優出レース

9月	住之江	GⅠ・高松宮記念	優勝
11月	津	GⅠ・周年	優勝
12月	若松	GⅠ・BBCT	5着
2月	大村	GⅠ・地区選	2着
4月	下関	GⅠ・マスターズC	優勝

4号艇　選出得点56点　2年連続2回目

4686　まるの　かずき
丸野　一樹
A1・滋賀・29歳

19年8月のGⅠ初制覇から早くもGⅠV4と、勝負強さは一級品。

全国	芦屋
7.20	7.93

GⅠ・GⅡ優勝戦着順点　45点

着順	1着	2着	3着	4着	5着	6着
点数	10点	9点	6点	5点	4点	3点
回数	2回	1回	1回	2回	0回	0回

GⅠ・GⅡ出場点（1節1点）　11点

GⅠ・GⅡ優出レース

7月	びわこ	GⅠ・周年	4着
10月	びわこ	GⅡ・秩父宮妃杯	3着
1月	尼崎	GⅠ・周年	優勝
1月	唐津	GⅠ・周年	4着
3月	若松	GⅠ・周年	優勝
4月	津	GⅠ・周年	2着

5号艇　選出得点54点　2年連続14回目

3897　しらい　えいじ
白井　英治
A1・山口・44歳

当地約5年ぶりもGⅡで全2連対V歴があり的確な調整力に期待。

全国	芦屋
7.88	3年間出走なし

GⅠ・GⅡ優勝戦着順点　43点

着順	1着	2着	3着	4着	5着	6着
点数	10点	9点	6点	5点	4点	3点
回数	0回	3回	3回	0回	1回	0回

GⅠ・GⅡ出場点（1節1点）　11点

GⅠ・GⅡ優出レース

5月	徳山	GⅠ・周年	2着
9月	宮島	GⅠ・周年	2着
9月	徳山	GⅠ・DC	3着
10月	平和島	GⅠ・周年	3着
1月	尼崎	GⅠ・周年	5着
2月	徳山	GⅠ・地区選	2着

6号艇　選出得点53点　4年連続6回目

4262　ばば　よしや
馬場　貴也
A1・滋賀・37歳

当地でSG初V。ターンテクニックは超一流で高速水面は大歓迎。

全国	芦屋
7.99	9.75

GⅠ・GⅡ優勝戦着順点　39点

着順	1着	2着	3着	4着	5着	6着
点数	10点	9点	6点	5点	4点	3点
回数	2回	1回	1回	0回	1回	0回

GⅠ・GⅡ出場点（1節1点）　14点

GⅠ・GⅡ優出レース

7月	びわこ	GⅠ・周年	優勝
1月	尼崎	GⅠ・周年	2着
2月	三国	GⅠ・地区選	優勝
3月	若松	GⅠ・周年	5着
4月	住之江	GⅠ・周年	3着

総展望

GⅠ・GⅡで勝負所を逃さなかった52名が、夏の芦屋に集結！

井上　泰宏●『西日本スポーツ』

「GⅠ・GⅡで優出」が出場権の発生条件

「海の日」が祝日として制定されたことを記念して開設されたSGオーシャンカップも今大会で26回目を迎える。

選考方法はGⅠ・GⅡの優勝戦における着順点上位の選手で、特別戦で優出しなければ出場の権利が発生しない。出場するには記念戦線で安定して活躍することが要求される大会だ。今回も出場選手のほとんどが選考期間内で複数の特別戦優出歴がある。言い換えれば、どのレースを切り取っても特別戦の優勝戦と言って過言のない豪華メンバーがしのぎを削るハイレベルな大会になる。

とはいえ、予選道中は一発勝負の優勝戦とは違い、選手は優勝するためにシリーズを組み立てる。取りこぼしの少ないSGでは枠番有利が基本だが、機力差や水面状況などでポイントを稼ぐための勝負所が必ずある。そこを逃さない、嗅覚の鋭い選手が集まっており、それを舟券に反映することができれば思わぬ高配当も手にすることができるだろう。

当地GⅠV5・峰が大会連覇を目指す

その嗅覚に秀でているのが**峰竜太**（佐賀）で、優勝候補の筆頭だ。加えてGⅠ初優勝を飾った芦屋水面との相性も抜群。芦屋周年は出場した4大会連続で優勝中と無類の強さを誇る。史上2人目のオーシャンC連覇へ視界は良好だ。

選考期間内で峰に次ぐ特別戦7優出の**吉川元浩**（兵庫）や、**毒島誠**（群馬）、**桐生順平**（埼玉）、**白井英治**（山口）、**松井繁**（大阪）らもSGでの戦い方を熟知している。

現役最多の芦屋V16を誇る**瓜生正義**（福岡）を筆頭に、超一流の仲間入りを果たした**西山貴浩**（福岡）や、**篠崎元志**（福岡）、**篠崎仁志**（福岡）、**前田将太**（福岡）、**小野生奈**（福岡）の福岡勢は、地元SGタイトル奪取に燃える。

今年GⅠV2と存在感を増す**丸野一樹**（滋賀）はSG初Vへ機運も高まる。ベテラン世代に入って盛り返してきた**濱野谷憲吾**（東京）、**原田幸哉**（長崎）は久々のSGVで完全復活をアピールしたい。芦屋で混合GⅡを含めGⅡV2の**守屋美穂**（岡山）にも期待が懸かる。